

オリジナル衣類はいかが？

新上五島町宿ノ浦郷の県立中五島高(川原智司校長、51人)の3年生が設立した模擬会社「Seaglass(シー・グラス)」が、同町の商店街などで衣類や食品などの販

買い物客に笑顔で接する生徒
＝新上五島町、奈良尾総合体育館



中五島高模擬会社が販売実習 自作会計システムで精算迅速化

売実習に取り組んだ。

シー・グラスは生徒のビジネス実行力を高め、地域活性化を担う人材を育成しようと6月に設立した。販売実習では、ビジネスキャリアコースの12人が、県内外から食品や小物を仕入れ、オリジナルデザインの衣類と一緒に、奈良尾郷の奈良尾総合体育館と奈良尾商店街の特設店舗で販売した。バーコードを使った会計システムを生徒が作り、精算の迅速化を図った。7、8日の2日間で約300人が訪れ、約88万円を売り上げた。シー・グラス社長の田中誠彦さん(17)は「企画から販売まで経験できスキルアップできる。大学卒業後にUターンして、地元産品を扱う商社をやってみたい」と力強く話した。

(平田有子)